

米国 特許商標庁の料金体系改訂について (補足)

米国特許商標庁の新たな料金体系 (2004年12月8日改定)に関する追加情報です。

新たな料金体系において、出願費用は、

- (1)ファイル費用(Filing Fees)
- (2)調査費用(Search Fees)
- (3)審査費用(Examination Fees)

から構成されることとなりました。

調査費用および審査費用は、通常、出願時に支払うこととなっていますが、出願後に支払うことも可能です。現段階では、調査費用および審査費用が出願時に支払われなかった場合に追加料金の支払いは求められませんが、今後、調査費用および審査費用を出願後に支払う場合には、追加料金の支払いを求めるように規則が改正される予定です。

また、新たな料金改定では、(A)独立クレームが3項を超える場合には、1独立項当たりUS\$ 200が加算され、(B)クレーム数が20を超える場合には、1項当たりUS\$ 50が加算されることとなりました。

再発行出願(Reissue)の場合には、再発行出願において独立クレームが3項を超える場合およびクレーム数が20を超える場合には、上記追加料金が加算されます。再審査(Reexamination)の場合にも、再審査の対象となるクレームにおいて独立クレームが3項を超える場合およびクレーム数が20を超える場合には、上記追加料金が加算されます。

以上